



補習校だより

平成27年度 第5号

平成27年5月9日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

避難訓練を終わって

マイアミ補習校では避難訓練を年に3回計画しています。先週は不審者侵入を想定しての避難訓練を行いました。

避難訓練を行うのは、子ども達に「自分で自分の命を守る」力をつけてほしいためです。思いもかけない災難はいつやってくるか分かりません。今の世の中では何があってもおかしくないからこそ、何かあったときにどう対処すればいいのか、自分の命を守るためにどう判断し、どう動けばいいのかを身につけていれば、怖くはありません。

今回の避難訓練では、マイアミ総領事館から青木領事においで頂き、子ども達にお話をいただきました。青木領事が子ども達に話されたことは、

○怖い人がやってきたことが分かったら、先生の話をよく聞いて教室に入って鍵を閉め、ドアから離れている。

○そしてそのまま5分間、声も出さず音も立てず静かにしている。

○あとは大人の人達が不審者を捕まえてくれる。

ということです。

不審者が侵入したと想定すると、ここアメリカでは不審者が銃を持っていることを前提とする必要があります。子ども達はもちろんのこと、私たち大人であっても銃に立ち向かうことはできません。ただ、子ども達の命を守るため静かに隠れさせることと



【不審者確保の知らせで集合！】

警察に通報することはできます。急を聞いた警察がやってくるのにかかる時間が5分間なのだそうです。つまり、子ども達を安全な場所に誘導して5分間、子どもの命を守ることが私たち大人の役目なのです。



今回の避難訓練実施の反省を踏まえ、日頃の備えをどうしていけば良いのかを運営委員会で改めて話し合っています。そのための訓練マニュアル変更も進めています。それに沿って全職員・運営委員

【青木領事の話聞く子ども達】 会で確認し、子ども達の命を守っていきたいと思います。しかしそのためには保護者の皆様の協力も欠かせません。本日保護者朝礼時に、青木領事より保護者に向けての講話をお願いしていますので、ぜひたくさんの方の参加をお願いいたします。

次回の避難訓練も、不審者侵入を想定して行いたいと考えています。